



- チームは誘導員の指示に従い、各コートに移動する。
- コートに入った後は審判員の指示に従い、整列する。チームの引率者はベンチに入る。
- 試合中コートに入る選手は8名以内とする。内1名以上の外野プレイヤーを外野に配置する。
- ジャンプボールで試合開始。試合は5分間1セットマッチ。試合終了時の内野人数によって勝敗を決定。予選は引き分けありのリーグ戦。決勝トーナメントは引き分けなし。試合終了時に内野人数が同数となった場合は、続けてサドンデスゲーム(一人アウトにしたチームが勝ちとなる)を行う。
- パスは連続して4回まで、5回目の投球でアタック(攻撃)しなければ、ファールとなる。
- 内野同士、外野同士のパスおよびボールの受け渡しはファールとなる。自分が受け取ったボールは自分でパスかアタックをする。
- ボールがコート外に出た時点でボールデッドとなる。ボールの支配権(○チームの内野か外野か、または●番からはじめるか)は主審の指示に従う。
- 外野の選手は最後に手でボールに触れてボールをエリア外に出すことで、ボールデッド後も続けてプレイ可能となる。(この時ボールがコート外におちる前に選手が外野エリアから出るとオーバーラインになるので、あわててボールを取りに行かないように注意する)
- 投球の前後、キャッチの前後にラインを踏んだり超えたりしてはならない。ボールに関与している選手がラインを踏んだり超えた場合はファールとなる。
- ボールデッド、ファール、タイム等のあと試合再開する時はボールを頭上に上げ、主審の笛の後に投球する。
- ファールがあった時は相手の内野または外野ボールで試合再開とする。
- 頭、顔への投球はファール。頭部付近にボールが当たった場合や負傷等で安全確認をとることがある。主審の指示に従い、引率者が選手のけがの有無、試合続行が可能かを確認する。
- 審判への抗議およびアピールは一切禁止。ただし、プレイについてベンチの引率者が確認することはできる。
- 試合終了、整列、あいさつの後は速やかにベンチに戻り、退場する。